

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和3年4月30日

計画の名称	播磨町における安全・安心な公園づくり（防災・安全）				重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～令和2年度（4年間）	交付対象	加古郡播磨町		
計画の目標					

防災性が必要とされる市街地等について、公園施設の計画的維持管理の推進、災害に強い安全・安心で都市整備及び子育て世代が住みやすい環境や、高齢者の健康社会の実現を目指す。
また、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図る。

計画の成果目標（定量的指標）	災害に強い安全・安心で子育て世代や高齢者の快適な市街地整備を目指す。 播磨町区域における老朽化等による公園施設長寿命化計画に基づき、平成29年度末までに改築の必要な都市公園施設の改築達成率を0%から100%に向上させる。 播磨町区域のストック機能の整備を令和2年度末までに達成率を0%から100%に向上させる。				
----------------	---	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考							
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R2末)								
	0%	100%	100%								
・播磨町区域における老朽化等により公園施設長寿命化計画に基づき平成29年度末までに改築・更新の必要な施設の改築達成を測定する。 改築達成率=（改築・更新を行った施設数（箇所）/（平成29年度末までに改築・更新の必要な施設数（箇所）））×100	0%	100%	100%								
・播磨町区域におけるストック機能の整備の達成を測定する。 達成率=（ストック機能の整備を行った施設数（箇所）/（令和2年度末までに必要ストック機能の整備を行った施設数（箇所）））×100	0%	0%	100%								
全体事業費 合計 (A+B+C+D)	385百万円	A	385百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	R1	R2	R3				
A-1	都市公園	一般	播磨町	直接	播磨町	播磨町公園施設長寿命化対策支援事業（野添北公園）	公園遊具の更新	播磨町						50	-	策定済	
A-2	都市公園	一般	播磨町	直接	播磨町	播磨町都市公園ストック再編事業（望海公園）	公園施設の再編	播磨町						335	1.07	-	
合計													385	-	-		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	R1	R2	R3		
														...		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	R1	R2	R3		
														...		
合計													...			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	R1	R2	R3		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考													

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和3年4月30日

計画の名称	播磨町における安全・安心な公園づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度 ～ 令和2年度（4年間）	交付対象	加古郡播磨町	
計画の目標	防災性が必要とされる市街地等について、公園施設の計画的維持管理の推進、災害に強い安全・安心で都市整備及び子育て世代が住みやすい環境や、高齢者の健康社会の実現を目指す。 また、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図る。			

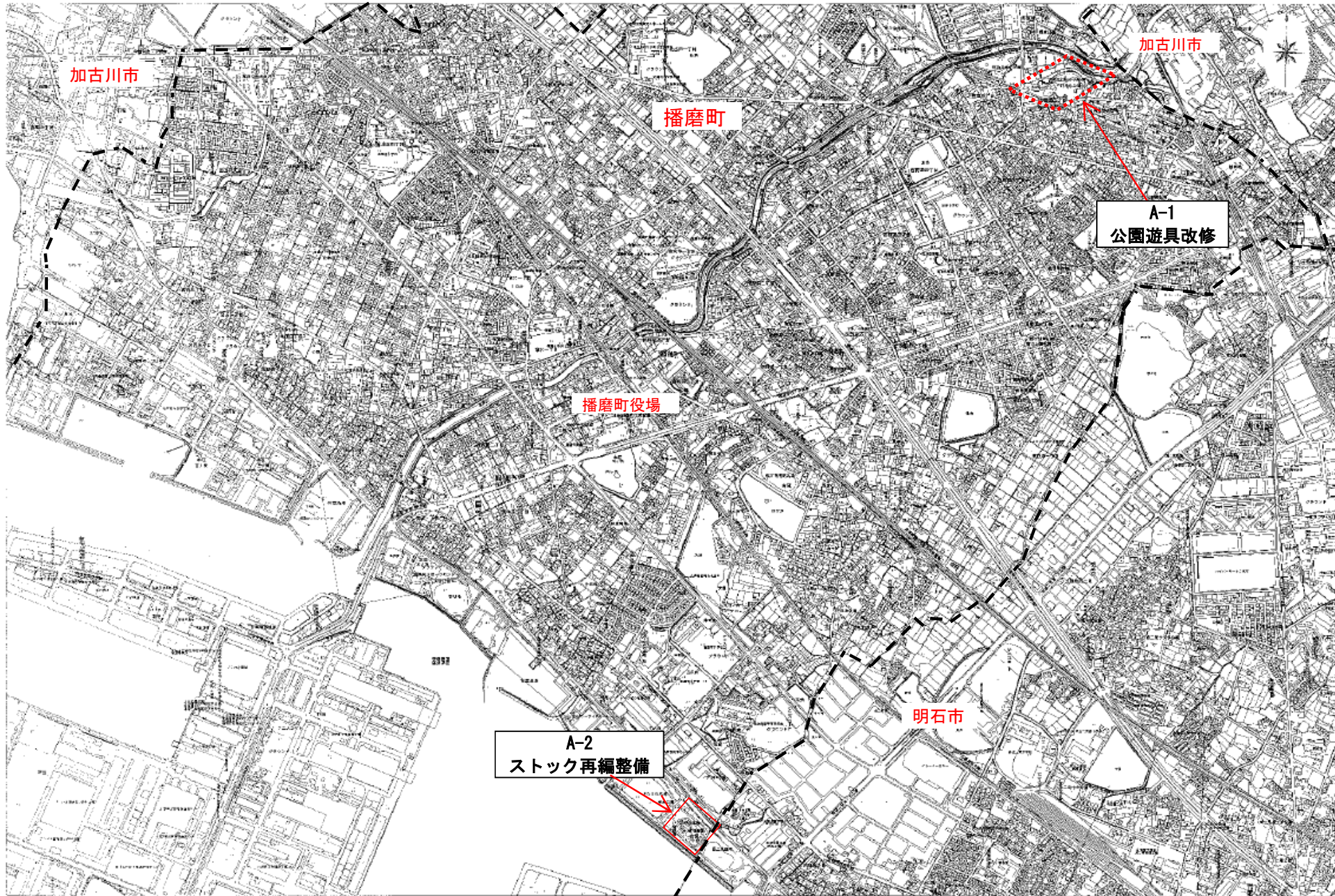
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	10	25	30	30	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	10	25	30	30	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	10	25	30	30	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	播磨町における安全・安心な公園づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 令和2年度（4年間）	交付対象	加古郡播磨町



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 播磨町における安全・安心な公園づくり(防災・安全)

事業主体名: 加古郡播磨町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1) 目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○